

りははじめます。無限に粘土は與へられるものから次第に大きいものを作り出しました。子供の心を大きくく伸ばすので子供はよろこびます。私は粘土細工とは申しません、子供等の藝術品とよびます。

繪にいたしましたしても西洋紙一枚の大きさに筆にたつぷり墨をふくませて畫かせます。いゝものがかけます。自分がこの様な事を考へるのはよいか悪いか分りませぬが、只大きくくといふ事を思つて來たのです。

## 感想

### 石野喜十郎

私の此頃の所感は、近來思想善導が非常にやかましく唱導せられ、或は國難來とまで申されて居りますが、私は思想善導は幼児教育の振興にある

と思ふ。幼児教育の振興は思想善導の急務なりと申し度い。子供は生れ落ちた時は白玉で善惡の何れに育つも躰方一つである。よくも悪くもなることは三十年前から教へられてあり、十九世紀の始めにも云はれてある家庭教育が基礎となることと違ひないことだが、三歳以上になれば子供は群集生活をのぞむので家のみで育保をするのは望めぬ事である。幼稚園教育は、三歳迄は母の膝下にあつての家庭教育でよかつたその上に子供が他日社會に出て活動する習性を織り込む半意識的ではあるが、その大切な時期である。然るに一向に社會が認めぬ。私は情ない。大切な植附をする時を認めぬのだから。

十分に子供のあなかの中に立派な常識なり道德によつて皆さんが善良の習慣、つまり道德意識を養つてあげば、育て、ゆけば、十七八歳になつて狂うものではない。であるから何うしても幼児教

## 創立當時の唱歌

氏原 銀子  
膳 眞規子

育を盛にして幼稚園教育を基礎にして小學校が連絡して行き度いと望むのである。幼稚園と小學校の連絡のよしあしの研究もいろいろ承つた。シカゴでも連絡を計つてると聞いてゐる。大事なことである。どうしてもずつと連絡をとつて行くことが大事である。

まだ一つ遺憾に思ふことは横濱の小學校は殆んど二部教授、午前八時に尋一が登校すると十一時に退け、半日遊ぶので幼稚園より悪い。如何に躰けても之の間に悪い友達と接觸する、朱に交れば赤くなつてしまふ。も少し何とか私會事業協會が八釜しく唱導せられるがそれが此の半日間を何とかしてもらい度い。

もつと幼稚園を盛にして、幼稚園教育は教育の基であると文部省當りでも非常にやかましく言つて居られるから、これをお願ひしたいと御相談かたゞ此處に上つた次第である。

私は明治四十一年に幼稚園を引きまして以來廿九年間何も幼稚園の事を研究せずして今日に至つたのでこゝにお話申上げるにしても、參考になることは少しもございませんで申し譯ないことですからで古くさい人間は古くさい事だけしか申されませんが創立當時の唱歌について一寸お話申上げたいと思ひます。

明治九年今より五十三年前官立幼稚園として日本に始めて東京女子師範學校附屬としてこの幼稚園が建てられました。皆様の多くは未だ生れぬ古い時の事でその當時は保育につかふ唱歌が全くない。そこで豊田フク、近藤ハナの兩氏が苦心して